写真でつづる 普及活動 この1年

農業普及係では，平成２４年度は７つの課題を設定し，関係機関・団体と連携を図りながら，活動を行ってきました。今回はその一部を写真で紹介します。

屋久島農業の将来を担う多様な担い手の育成

屋久島農業を担う経営体を育成するため，認定農業者の経営改善支援や新規就農者，青年・女性農業者を支援しています。

初級パソコン簿記研修会を開催，新規就農者ら5名が参加（7月上旬）

認定農業者組織の総会・研修会に55名参加，地域の経営事例等を研修（7月19日）

新規就農基礎研修会を開催（9月・11月）
土について学ぶ（左），指導農業士からもアドバイス（中央）

農業青年クラブの共同プロジェクト
焼酎用さつまいもづくり

子供さんも連れて　健康と若さを保つセルフエステを学ぶ
若手女性農業者とつわぶき会の茶話交流会（6月）

若手女性農業者とつわぶき会の現地研修会（10月）
若手の活躍に刺激を受ける

屋久島の特性を活かした産地づくり

地域の特性を活かした畑作農家の育成

畑作物の規模拡大による農家の経営・技術を支援しています。

軽労化に向けたマルチはぎ機の現地適応性を検討（8月30日）

今年度発足したソロヤム増収対策協議会で出荷に向けた目揃え等を実施（11月14日）

たんかん・ぽんかん栽培農家の経営安定

たんかん・ぽんかんの品質・生産性向上，若手果樹農業者を支援しています。

たんかんの優良台木の試験栽培について検討

ぽんかんのせん定講習会

新規就農者等を対象に果樹専門講座を5回開催

茶農家の経営安定

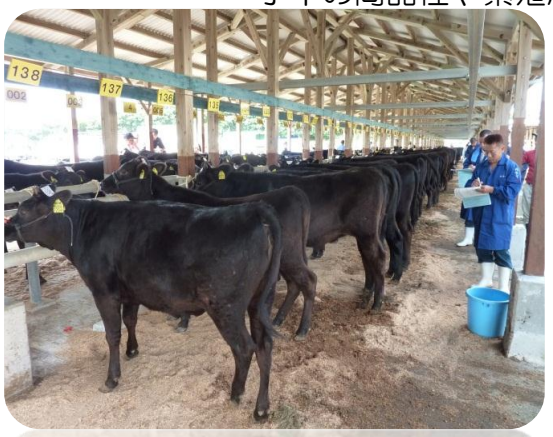
栽培・製造技術の改善や屋久島茶の知名度向上を支援しています。

一番茶の摘採計画検討会

屋久島新茶「さえみどり」PR支援

生産性の高い肉用牛農家の育成

子牛の商品性や繁殖成績の向上を支援しています。



せりを待つ子牛 （24年の屋久島産子牛は，平均408千円で販売）

町畜産共進会に19頭出品，育成技術の向上をめざして相互研修（9月4日）

持続的な農村の振興

持続的な地域農業の推進

屋久島の地域の特性を活かした地域営農の仕組みづくりを支援しています。

南九州市のどんどんファーム古殿の集落営農の取り組みを学ぶ（6月）

さつまいもの種芋伏せ込みを学ぶ（1月）（湯泊いけんかすっ会）

屋久島地域の多彩な食文化と新鮮な農林水産物を活かした食育・地産地消の推進

屋久島の多彩な食文化と新鮮な食材の活用を進めています。

月1回　生産者と給食センター，町，農林普及課が参集しての食材調整する「給食連絡会」

地産地消仕事人　山際博美先生から地域食材を活かした商品開発を学ぶ